

2 助成対象のまちづくり活動を行ったふりかえり

申請書に記載の活動の「目的、目標、計画」に基づきふりかえりをご記入ください。

(1) 目標達成（目標を達成できたか、達成できなかったものがあればその理由） ①防災教室（9/17）：講師に中川消防署の署員を迎え地震等の災害や救急体制、地域の自主防災組織の重要性について等の講話。参加者 14 名（目標 30 名以上） ②心楽寺除草作業（10/8）[地域関連団体との連携]：奉賛会と合同で秋期大祭前に寺境内の草刈りと枝打ちをした。木に登り越境する枝も伐採。参加者 20 名以上 ③福田川クリーン活動（10/14）：クリーンキャンペーンの一環として福田川（新家地区）の堤防の清掃を実施。参加者 20 名（目標 30 名以上（昨年 31 名））
(2) 活動の成果（参加者や地域住民の評価、活動を通して得られた成果など） ①については、会合で防災 or 防犯どちらにするか皆の意見を聞き防災教室にした。計画当初は民間の災害ボランティアに講師をお願いする予定であったが、消防署が「出張防災教室（無料）」を実施してくれるとの事をお願いした。参加者からは「とても良かった」「もっと大勢来ればいいのに」など高評価を戴いた。本来の自主防災組織は自治会である。でも災害は何時起こるか分からない。自治会を頼りにしていても始まらない。 ③福田川クリーン活動は、雨で延期した学区グランドゴルフと日程が重なり、昨年参加した学区区政協力委員の協力は無かった。また、去年は自治会と共催であったが、今回からは壮年団主催。自治会役員は一部のみ参加した。
(3) 活動における工夫（活動の目標達成のために工夫した点など） 先ずは広報！ 団員募集や行事の案内は、自治会回覧板、地域掲示板、天満宮掲示板、アズパーク掲示板、ポスティング、HP、SNS、口コミ等。 特に河川堤防の清掃をする③福田川クリーン活動については、市民活動保険の適用になるように区役所にも働きかけ中川区クリーンキャンペーン事業[中川区安心・安全で快適なまちづくり協議会]協力とした。愛知県が管轄する河川の為、県へ作業届の提出及び報告。関連する環境事業所等にも連絡をした。
(4) 活動の改善点（課題や反省点と、それを踏まえ今後の改善などを具体的に） 回覧板や掲示板での参加募集は期待できない。地域の通例行事として恒例化できる様に継続する。口コミも重要だ。それを基に参加者も増やしていきたいと思う。参加者ターゲットは俗に言う“親父の会”的なノリがあり協調性が豊富な老若男女だ。地域おこし、まちづくりには欠かせない。その様な人材も発掘したいと思う。
(5) 次年度の活動計画（具体的な活動の見通しなど） ①防災教室については、防犯教室と隔年で交互に出来ればと思う。例えば、アズパークの催事場を借りて県警の協力を得て寸劇をするなど。皆でアイデアを出し合って協議し進めて行きたいと思う。 ②[地域関連団体との連携]については心楽寺除草作業に限らず出来るだけ協力する。 ③福田川クリーン活動は、継続的に実施する。※毎年 9 月前後に堤防の草刈りが行われそれに併せている。ゴミが溜まりやすい堤防斜面は普段は人文程の草に覆われている。草刈りの回数を増やしてもらえば、年に一度だけでなく複数回実施できる。 将来的には「新家マルシェ」「NPO 法人化」等
(6) 活動を進めるうえで、助成事業について改善を望むこと 特になし

※第 5 号様式は、2 ページにおさまるように記入してください。

※活動における実施した内容（写真やレポート、調査結果等）、経費にて作成した成果品（チラシ、冊子など配布物）を別添資料としてください。

備考 用紙の大きさは、日本産業規格 A 4 とする。

まちづくり活動の実施記録

実施記録は 1 ページにおさまるように記入してください。

年	日付	活動項目	活動内容	参加者数や印刷物の発行部数等
2023	6 月 24 日	活動打合せ	（集会所）まちづくり活動打合せ	13 名、8 種 × 14 枚 = 112 枚
	7 月 29 日	説明会、会合	（集会所）活動計画の説明	13 名、80 枚 ポスター 3 枚
	9 月 12 日	交流・座談会	（都市 S）他団体との交流等	3 名
	9 月 17 日	新家防災教室	（集会所）消防署員による講話	14 名、80 枚 ポスター 5 枚
	10 月 8 日	心楽寺除草	寺境内の草刈り枝打ち（奉賛会合同） 地域関連団体との連携	20 名以上
	10 月 14 日	福田川クリーン活動	新家地区福田川堤防の清掃・回収	20 名、80 枚 ポスター 5 枚
	11 月 25 日	慰労会、会合	（さがみ）メンバー及び来賓者	11 名
	12 月 3 日	相談・交流会	（都市 S）アドバイザー相談等	2 名
2024	2 月 10 日	報告会、会合	（集会所）実績報告、来年度に向けて 学区や地域への活動報告チラシ等	14 名、200 枚 ポスター 2 枚
		その他 渉外活動等	自治会・奉賛会役員への説明（随時） 県庁、市役所、区役所等への訪問 イベント調査・見学、参加	1～3 名

備考 用紙の大きさは、日本産業規格 A 4 とする。

まちづくり活動の決算書

1 支出

助成対象のまちづくり活動における支出をご記入ください。

費 目 手引きの費目を参照		活動項目	領収書 番号	金 額 (円)
① 助成対象事業支出額				52,837
① の内訳	消耗品費	ファイル代（クリアブック A4・40P）20 個	①	5,960
		封筒印刷代（角 2×100、長 3×100）	②	11,110
		軍手代（12 双×2 個）	③	984
		飲用水（麦茶 500ml×48 本）	③	3,300
	物品費	物品保管コンテナ（コロ付ハード 54L）	①	2,780
	印刷費 広告費	名刺代（100 枚×3 名分）	④	6,380
		説明会チラシ作成印刷代（A4×80、A3×3（うみ））	⑤	5,000
		防災教室チラシ作成印刷代（A4×80、A3×5（うみ））	⑥	5,000
		福田川活動チラシ作成印刷代（A4×80、A3×5（うみ））	⑦	5,000
		活動チラシ作成校正代	⑧	2,000
		活動チラシ印刷代（A4×200）	⑨	1,659
		活動ポスター印刷代（A3×2）	⑩	3,664
まちづくり活動助成金（申請金額）				50,000
※上限金額：1 回目は 5 万円、2 回目、3 回目では 10 万円				

備考 用紙の大きさは、日本産業規格 A 4 とする。